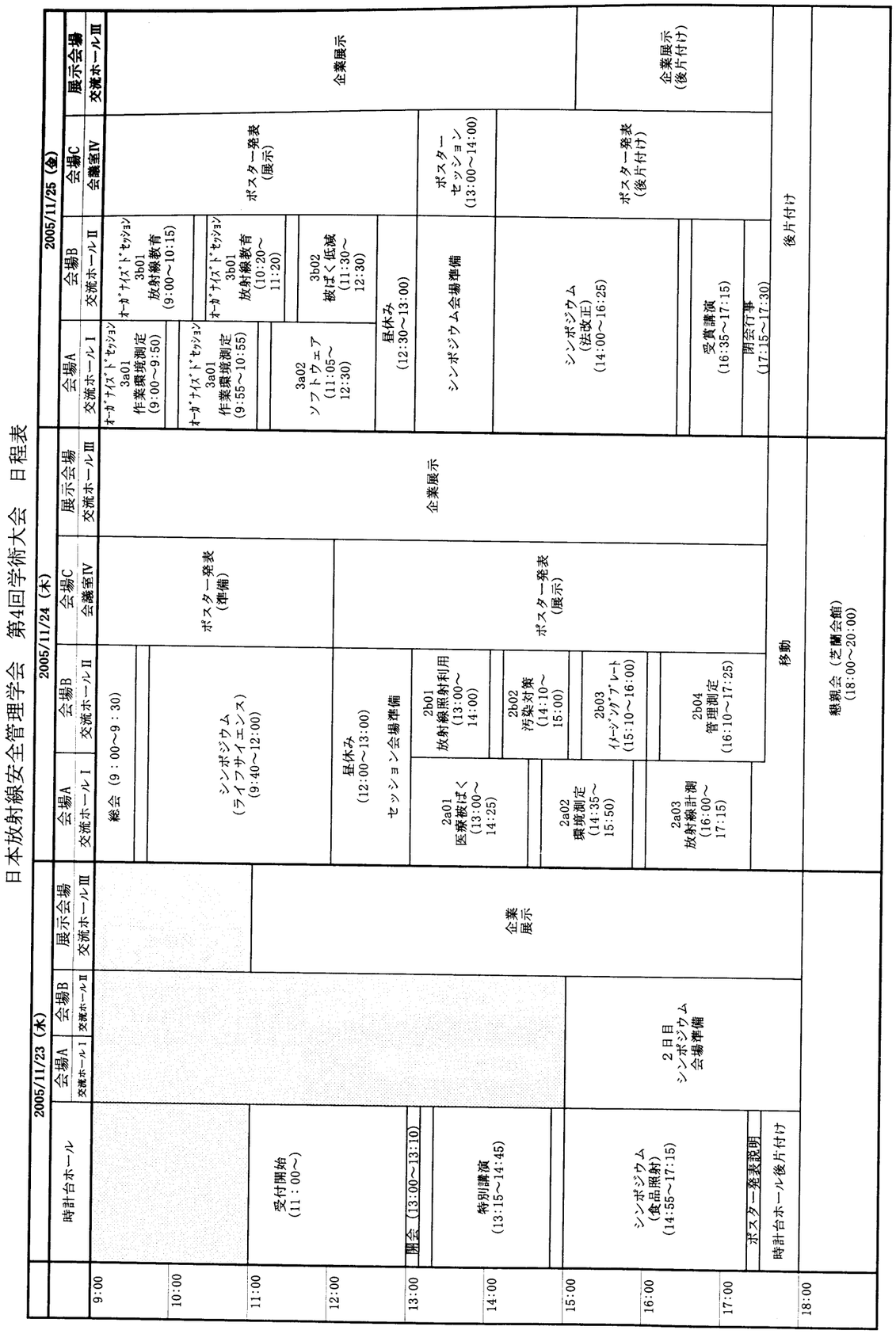
日本放射線安全管理学会　第4回学術大会　日程表



日本放射線安全管理学会　第４回学術大会プログラム

第１日［11 月 23 日（水)］

開会（時計台記念ホール：　13:00～13:10)

休憩（5 分)

特別講演（時計台記念ホール：　13:15～14:45)

座長：名大 RIC 安達 興一

1s01　「医療被ばくの現状」（45 分/5 分)　　徳島大学病院　西谷 弘

座長：東大 RIC 巻出 義紘

1s02　「航空機搭乗時の宇宙線被ばくについて」(35 分/5 分)　　放医研　保田 浩志

休憩（10 分)

シンポジウム「食品照射」（時計台記念ホール：14:55～17:15)

座長：岡山大 自然科学研究科　多田 幹郎

1s03-1	食品照射の現状と課題	(20 分/5 分)	食品総合研究所　林 徹
1s03-2	食品照射の施設に求められる事項とその例	(20 分/5 分)	原子燃料工業　赤土 雄美
1s03-3	食品照射における吸収線量測定	(20 分/5 分)	日本原子力研究所　小嶋 拓治
1s03-4	照射食品の検知技術	(20 分/5 分)	都立産業技術研究所　後藤 典子
1s03-5	照射食品の健全性	(20 分/5 分)	大阪府大 先端研　古田 雅一

討論　(15 分)

ポスター発表説明(17:15～17:30)

第２日［11 月 24 日（木)］

総会（AB 合同会場：　9:00～9:30)

休憩（10 分)

シンポジウム「ライフサイエンス」（AB 合同会場：9:40～12:00)

座長：名大 RIC　　竹島 一仁

2s01-1	劣化ウラン弾の放射能	(20 分/5 分)	金沢大　小村 和久
2s01-2	放射線感受性遺伝子	(20 分/5 分)	放医研　岩川 真由美
2s01-3	バイスタンダー効果	(20 分/5 分)	高エネルギー研　小林 克己
2s01-4	植物育種のためのﾎﾟｼﾞﾄﾛﾝｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞ	(20 分/5 分)	原研　松橋 信平
2s01-5	PET/CT によるｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞ	(20 分/5 分)	長寿医療センター　伊藤 健吾

討論　(15 分)

昼休み(12:00～13:00)

セッション 2a01（A 会場：13:00〜14:25）

-医療被ばく-

座長：徳島大病院　西谷　弘

2a01-1　**招待講演**：中国における I-125 シードによる前立腺癌治療と放射線防護（20 分）
復旦大学　放射医学研究所　　○劉 偉琪
質疑応答（5 分）

2a01-2　被ばくと患者ケア（10 分）
札幌南三条病院　　○福島 祐司

2a01-3　EGS を用いた IVR 術技における小児実効線量の評価（10 分）
東北大 CYRIC[1]、東北大薬[2]、海技研[3]
○佐々木 隆[1]、馬場 護[1]、大内 浩子[2]、大西 世紀[3]
質疑応答（5 分）

2a01-4　イメージングプレートを用いた IVR 術技における患者皮膚線量の測定（10 分）
東北大薬[1]、東北大工[2]、東北大 CYRIC[3]、山形大医病[4]、仙台厚病[5]、富士写真フィルム[6]
○大内 浩子[1]、佐々木 隆[2]、馬場 護[3]、佐藤 俊光[4]、江口 陽一[4]、加賀 勇治[5]、荒井 剛[5]、鈴木 新一[5]、森 啓司[6]

2a01-5　イメージングプレートを用いる Tc-99m 甲状腺核医学画像診断システム用コリメータの開発（10 分）
名大 RIC[1]、徳島大 RIC[2]、原子力機構[3]
○伊藤 茂樹[1]、出路 静彦[1]、佐瀬 卓也[2]、廣田 昌大[3]、西澤 邦秀[1]

2a01-6　イメージングプレートを用いる Tc-99m 甲状腺核医学画像診断システムとガンマカメラとの性能比較（10 分）
名大 RIC[1]、徳島大 RIC[2]、原子力機構[3]
○伊藤 茂樹[1]、出路 静彦[1]、佐瀬 卓也[2]、廣田 昌大[3]、西澤 邦秀[1]
質疑応答（〜8 分）

休憩（〜10 分）

セッション 2a02（A 会場：14:35〜15:50）

-環境測定・線源取扱-

座長：東北大　馬場　護

2a02-1　環境水中トリチウム測定 2（10 分）
核融合研[1]、名大保健[2]　　○佐久間 洋一[1]、山西 弘城[1]、緒方 良至[2]

2a02-2　六ヶ所再処理施設周辺の空間放射線量率測定結果について（10 分）
環境管理センター　　○外川 洋一、前川 忠三、上原子 淳一、住谷 秀一、瀧田 昭久
質疑応答（5 分）

2a02-3　液体シンチレーションカウンターによるローレベル測定のためのバックグラウンド試料(10 分)
京大 RIC　　○加藤　隆久

2a02-4　Monte Carlo simulation on response function of gaseous detectors for fission fragments（10 分）
東北大 CYRIC　　○H. Noshad、M. Nakhostin、馬場 護
質疑応答（5 分）

2a02-5　強 β 核種 Y-90 溶液の遠隔操作による小分け・配分（10 分）
千代田テクノル　　○河内 幸正、宮本 由香、椎名 孝行、米田 収一、三上 敏一

2a02-6　内部被ばく管理のための呼気サンプリングシステムの開発（10 分）
東海大　　○横田 繁昭、吉田 茂生、横地 明
質疑応答（5 分）

休憩（10 分）

セッション 2a03（A 会場：16:00〜17:15）

-放射線計測・電磁波影響-

座長：阪大 RIC　斎藤　直

2a03-1　新しい画像解析装置を用いた中性子線量測定について（10 分）
千代田テクノル[1]、放医研[2]、SEIKO[3]
○大口 裕之[1]、藤崎 三郎[1]、小口 靖弘[1]、篠崎 和佳子[1]、安田 仲宏[2]、蔵野 美恵子[2]、宗 大路[2]、梅島 洋介[3]

2a03-2　多重針型ガス計数管による中性子 2 次元位置検出器の開発（10 分）
京大原子炉[1]、京大化研[2]、京大 RIC[3]
○正岡 聖[1]、伊東 宏之[2]、大澤 大輔[3]、戸﨑 充男[3]、五十棲 泰人[3]
質疑応答（5 分）

2a03-3　pTN89 プラスミドにおける極低周波変動磁場による突然変異への影響（10 分）
京大人環[1]、京大 RIC[2]、弘前大医[3]　　○小山 眞[1]、五十棲 泰人[2]、宮越 順二[3]

2a03-4　重粒子線およびγ線照射による突然変異誘発効果の比較検討（10 分）
阪大工[1]、阪大 RIC[2]、原研・高崎[3]
○松尾 陽一郎[1]、清水 喜久雄[2]、長谷 純宏[3]、坂本 綾子[3]、田中 淳[3]、西嶋 茂宏[1]
質疑応答（5 分）

2a03-5　高速重イオン衝撃(6.0-10.0 MeV/u He^{2+})による水蒸気からの二次電子放出（10 分）
京大 RIC[1]、放医研[2]、東理大[3]　P.N. Lebedev[4]
○大澤 大輔[1]、佐藤 幸夫[2]、岡田 裕樹[3]、V.P. Shevelko[4]、曽我 文宣[2]

2a03-6　土壌からのラドン放出に及ぼす気象の影響（10 分）
阪大工　　○ N. Dwaikat、吉岡 潤子、飯田 敏行
質疑応答（5 分）

セッション 2b01（B 会場：13:00〜14:00）

-放射線照射利用-

座長：RI 協会　栗原　紀夫

2b01-1　「みんなのくらしと放射線展」の来場者の放射線照射食品に対する意識傾向（10 分）
大阪府大[1]、岡山大自然科学研究科[2]　　○古田 雅一[1]、多田 幹郎[2]

2b01-2　アラビアガム水溶液への放射線照射による重合化（10 分）
三栄源エフエフアイ[1]、岡山大自然科学研究科[2]
○中馬　誠[1]、片山 豪[1]、多田 幹郎[2]
質疑応答（5 分）

2b01-3　電子線照射による生薬原料「ウイキョウ」の殺菌効果と生成ラジカル量（10 分）
大阪薬科大[1]、カネボウ[2]、日本電子照射サービス[3]、原子燃料工業[4]
○辻野 敏明[1]、伊藤 直樹[1]、大津 直美[1]、山沖 留美[1]、木村 捷二郎[1]、**小此木 明**[2]、野坂 和世[3]、西本 進[3]、石井 里枝[4]、武川 哲也[4]、赤土　雄美[4]

2b01-4　低エネルギー電子ビームによる食品害虫の制御（10 分）
食品総合研究所　○等々力 節子、今村 太郎、宮ノ下 明大、林 徹

2b01-5　変換 X 線による虫害防除技術（10 分）
原子燃料工業[1]、日本たばこ産業[2]
○武川 哲也[1]、赤土 雄美[1]、今井 利宏[2]、小野澤 正博[2]
質疑応答（〜8 分）

休憩（〜10 分）

3a01-8　PET施設に於ける作業環境測定（10分）
ラドセーフ　○藤野 仁

3a01-9　徳島大学における作業環境測定（10分）
徳島大IHBS[1]、徳島大RIC[2]　○入倉 奈美子[1]、桑原 義典[1]、山本 康代[2]、圓藤 紀子[2]、佐瀬 卓也[2]、三好 弘一[2]、足立 昭夫[1]
質疑応答（～8分）

休憩（～10分）

セッション3a02（A会場：11:05～12:30）
-ソフトウェア・システム構築-
座長：徳島大　三好　弘一

3a02-1　全学放射線利用者管理システムの構築（その１）（10分）
東工大　○五十嵐 敏美、実吉 敬二、富田 悟、依田 功、岩根 理恵

3a02-2　全学放射線利用者管理システムの構築（その２）（10分）
東工大　○実吉 敬二、五十嵐 敏美、富田 悟、依田 功、岩根 理恵
質疑応答（5分）

3a02-3　被ばく低減に向けたオンライン入退域管理システムの開発（その1）（10分）
日本核燃料開発　○海老沢 大輔、清宮 重雄、吉田 好雄、横田 憲克

3a02-4　二次元バーコードを用いた放射線管理システムの開発（第２報）（10分）
長崎大先導研　○高尾 秀明、吉田 正博、松田 尚樹、金子 衛、三浦 美和、奥村 寛
質疑応答（5分）

3a02-5　パソコンを使った放射線施設の濃度計算の方法（10分）
京大RIC　○戸﨑 充男、石塚 史彦、宮武 秀男、加藤 隆久、五十棲 泰人

3a02-6　法定記録簿の電子文書化とセキュリティー問題の検討（10分）
熊本大生命資源
○島崎 達也、西本 真由美、白石 善興、古嶋 昭博、岡田 誠治

3a02-7　電子メールを利用した地震災害時連絡システムの運用経験（10分）
東北大加齢研[1]、東北大CYRIC[2]　○佐藤 和則[1]、宮田 孝元[2]、福田 寛[1]、馬場 護[2]
質疑応答（～8分）

オーガナイズドセッション3b01（B会場：9:00～10:15）
-放射線教育Ⅰ-
座長：神戸大　鶴見　誠二

3b01-1　小・中学生を対象とした放射線教育の試行（10分）
鹿児島大FSRC[1]、鹿児島大工[2]、鹿児島大理[3]、鹿児島大医歯[4]、鹿児島大農[5]
○福徳 康雄[1]、中村 祐三[2]、穴澤 活郎[3]、濱田 俊隆[4]、川口 憲範[4]、尾上 昌平[5]

3b01-2　小学校高学年を対象とした放射線啓発活動（10分）
日環研[1]、東北大加齢研[2]　○泉 雄一[1]、佐藤 和則[2]
質疑応答（5分）

3b01-3　小中学生を対象とした体験授業［放射線って何だろう？］(10分)
京大RIC　○宮武 秀男、五十棲 泰人、倉橋 和義、吉川 清次、戸﨑 充男、石塚 史彦、加藤 隆久、角山 雄一、大澤 大輔

3b01-4　小学校・中学校・高等学校教員対象の放射線教育の試み（10分）
金沢大学際セ[1]、金沢大自然研[2]　○森 厚文[1]、柴 和弘[1]、小川 数馬[1]、中西 孝[2]
質疑応答（5分）

3b01-5　次世代に伝えたい科学体験学習［放射線をつかまえよう］(10分)
香川大　○須田 博文

3b01-6　ＰＡ用簡易型測定器を用いた放射線の理解促進活動（10分）
日本原燃　○田邉 裕、清水 博士、泉山 寿子、舘 憲治
質疑応答（5分）

休憩（5分）

オーガナイズドセッション3b01（B会場：10:20～11:20）
-放射線教育Ⅱ-
座長：京大RIC　倉橋　和義

3b01-7　消防署における放射線教育（10分）
大阪医大　○高淵 雅廣

3b01-8　高校生や消防士に対しての放射線教育（10分）
東大工　○野村 貴美
質疑応答（5分）

3b01-9　静岡大学理学部における放射科学教育（10分）
静岡大理　○矢永 誠人、宮澤 俊義、吉岡 潤江、奥野 健二、菅沼 英夫

3b01-10*　原子力・放射線の理解促進のための出張授業
原子力機構　○水谷 朋子、山口 美佳、篠原 邦彦

3b01-11　消防署員に対する放射線災害対策研修［その２］(10分)
阪大RIC　○斎藤 直
質疑応答（～8分）

休憩（～10分）

3b02（B会場：11:30～12:30）
-被ばく低減・安全管理-
座長：広島大　中島　覚

3b02-1　管理区域外における放射性同位元素の使用の問題点と対応（10分）
広島大N-BARD[1]、広島大医[2]、広島大原医研[3]、広島大医歯薬[4]
○中島 覚[1]、辻村 智隆[2]、北川 和英[3]、木庭 亮二[1]、寺元 浩昭[1]、井出 利憲[4]

3b02-2　照射後試験施設における被ばく低減に向けた線量管理（10分）
日本核燃料開発　○山中 一司、海老沢 大輔、根本 満、吉田 好雄、朝日 和美
質疑応答（5分）

3b02-3　加速器施設から発生する放射化物中の放射性核種濃度測定（10分）
高エネルギー研　○桝本 和義、三浦 太一、松村 宏、別所 光太郎、豊田 晃弘

3b02-4*　部分被ばくにおける粒子フルーエンス一実効線量換算係数のモンテカルロシミュレーション
北大工[1]、道工大[2]
○澤村 貞史[1]　北市 雅敏[1]、片桐 美穂[2]、岩井 重典[1]、大西 俊之[1]

3b02-5　高速炉臨界実験装置における炉心燃料取扱作業に伴う被ばく管理ついて（10分）
原研・東海　○田中 靖人、秋野 仁志、吉冨 寛、西藤 文博、半谷 英樹、小野寺 淳一
質疑応答（～8分）

昼休み(12:30～13:00)

ポスターセッション　(C 会場：13:00～14:00)

3p01 -被ばくの低減、線量評価-

3p01-1　空気中放射性物質濃度から換気能力を考慮した内部被ばく実効線量の即時算定
武田薬工　○中山 敬博

3p01-2　放射線，可視光線同時撮影ピンホールカメラによる透視中散乱線の画像化
宮崎大医[1)]、金沢大医[2)]
○田原 義弘[1)]、川井 恵一[2)]、下新原 茂[1)]、久家 教幸[1)]、田村 正三[1)]

3p01-3*　大型放射性廃棄物検認の高感度化に関する検討（10 分）
東北大 CYRIC　○馬場 護、M.S.Uddinn、萩原 雅之、鎌田 創、Shuza M.S.

3p01-4　日本原子力研究所４８年間の被ばく統計
原研・東海[1)]、千代田テクノル[2)]　○白石 明美[1)]、橘 晴夫[1)]、関口 真人[1)]、吉澤 道夫[1)]、小室 祐二[2)]、根本 喜代子[2)]、大川 伊久子[2)]

3p02 -放射線計測、電磁波影響-

3p02-1　大型プラズマ実験施設における静磁場および変動電磁場環境の計測監視
核融合研[1)]、宇都宮大[2)]、日本空調サービス[3)]
○宇田 達彦[1)]、河野 孝央[1)]、上村 佳嗣[2)]、中吉 久雄[3)]、大林 治夫[1)]

3p02-2　DIS 線量計による事業所内外の放射線量測定
東京医科大　○久嶋 道広

3p02-3　Sr-90 による動脈交感神経性収縮増強作用
京大 RIC　○倉橋 和義、宮武 秀男、五十棲 泰人

3p02-4　新型 OSL 線量計測システムによる大線量測定
長瀬ランダウア[1)]、虎ノ門病院[2)]、国立保健医療科学院[3)]、帝大医[4)]
○小林 育夫[1)]、片岡 章勝[2)]、山口 一郎[3)]、鈴木 滋[4)]、古井 滋[4)]

3p02-5　12GeV 陽子加速器室内に生じた表面汚染の測定
東京ニュークリア[1)]、高エネルギー研[2)]
○国府田 保[1)]、豊田 晃弘[2)]、桝本 和義[2)]

3p02-6　携帯型低温遮蔽箱が甲状腺 I-131 モニタリング用イメージングプレートの検出下限低減に及ぼす効果
名大工[1)]、天津市環境保護局[2)]、徳島大 RIC[3)]、原子力機構[4)]、名大 RIC[5)]
○出路 静彦[1)]、李 小娟[2)]、伊藤 茂樹[5)]、佐瀬 卓也[3)]、廣田 昌大[4)]、西澤 邦秀[5)]

3p02-7　イメージングプレートを用いる診断用ディジタル X 線装置の線量測定法の開発
名大環[1)]、名大 RIC[2)]、名二日赤[3)]、徳島大 RIC[4)]
○有賀 英司[1)-3)]、伊藤 茂樹[2)]、佐瀬 卓也[4)]、西澤 邦秀[2)]

3p02-8　ＯＳＬ線量計による空間線量測定
鳥取大生命機能[1)]、鳥取大農[2)]、鳥取大医[3)]
○北 実[1)]、山野 好章[2)]、鈴木 孝夫[3)]、木村 宏二[1)]、

3p02-9　CHO-K1 細胞における 2.45ＧHz 電磁場の微小核形成に対する影響
京大人環[1)]、京大 RIC[2)]、弘大医[3)]　○小山 眞[1)]、五十棲 泰人[2)]、宮越 順二[3)]

3p02-10　イメージングプレートによるトリチウム表面汚染測定
阪大工　○吉岡 潤子、N.Dwaikat、飯田 敏行

3p02-11　アルミナ OSL 線量計の ESR 信号について
放医研[1)]、長瀬ランダウア[2)]　○保田 浩志[1)]、高見 実智己[1)]、小林 育夫[2)]

3p03 -教育訓練-

3p03-1　自然放射能含有物質を圧縮成形して作った放射線源
核融合研　○河野 孝央

3p03-2　動物実験においてエックス線発生装置を取り扱う為の実践的教育
名大 RIC[1)]、名大医[2)]　○中村 嘉行[1)]、安達 興一[1)]、小木曽 昇[2)]

3p03-3　再教育訓練への試験の導入と評価
広島大 N-BARD
○稲田 晋宣、中島 覚、松嶋 亮人、木庭 亮二、寺元 浩昭、山崎 直美、靜間 清

3p03-4　e-ラーニングを利用した放射線安全教育
茨城医療大　○佐藤 勝

3p03-5*　住民との協働による放射線に関する広報素材の作成
原子力機構　○篠原 邦彦、菖蒲 信博、米澤 理加、菖蒲 順子、浅沼 美鈴

3p03-6*　地域貢献事業としての教員を対象とした放射線教育支援プログラム
熊本大生命資源[1)]、熊本大医保健[2)]　○島崎 達也[1)]、上村 実也[1)]、高椋 光博[1)]、古嶋 昭博[1)]、冨口 静二[2)]、松本 政典[2)]、岡田 誠治[1)]

3p04 -排気・排水管理-

3p04-1　東海再処理施設における処理運転時の排気中放射性ヨウ素の連続監視
原子力機構[1)]、検査開発[2)]
○三上 智[1)]、宮内 亨[1)]、小嵐 淳[1)]、小沢 友康[2)]、横田 友和[2)]、井坂 圭輔[2)]、秋山 聖光[1)]

3p04-2　大流量・長期間サンプリングに対するヨウ素捕集材の捕集性能の時間変化
原子力機構[1)]、検査開発[2)]　○宮内 亨[1)]、小嵐 淳[1)]、三上 智[1)]、小沢 友康[2)]、横田 友和[2)]、井坂 圭輔[2)]、秋山 聖光[1)]

3p04-3　低バックグラウンド液体シンチレーションカウンターを用いた放射線測定への水分蒸発の影響
広島大 N-BARD　○寺元 浩昭、中島 覚、稲田 晋宣、松嶋 亮人、木庭 亮二、山崎 直美、靜間 清、高橋 嘉夫

3p04-4　核燃料サイクル施設を対象とした排気ダストモニタリング用捕集材中アルファ核種の放射化学分析
原子力機構[1)]、瑞豊[2)]、常陽[3)]
○水谷 朋子[1)]、檜山 佳典[2)]、藤井 純[3)]、武石 稔[1)]

3p05 -安全管理-

3p05-1　放射性有機廃液焼却装置運転のコストについて
徳島大 IHBS[1)]、えのきエンジニアリング[2)]、徳島大 RIC[3)]　○入倉 奈美子[1)]、菱本 純次[2)]、花見 孝行[2)]、桑原 義典[1)]、三好 弘一[3)]、佐瀬 卓也[3)]、足立 昭夫[1)]

3p05-2　ＲＩ施設の運営状況－徳島大学アイソトープ総合センター
徳島大 RIC[1)]、徳島大 IHBS[2)]　○三好 弘一[1)]、圓藤 紀子[1)]、入倉 奈美子[2)]、桑原 義典[2)]、佐瀬 卓也[1)]、山本 康代[1)]、足立 昭夫[2)]

3p05-3　放射線施設における関連機器管理について[Ⅱ]
阪大産研　○池田 稔治、馬場 久美子

3p05-4　加速器施設のメンテナンスにより搬出される放射化物の測定
東京ニュークリア[1)]、高エネルギー研[2)]
○石浜 茂夫[1)]、北島 和彦[1)]、豊田 晃弘[2)]　桝本 和義[2)]

3p05-5　大阪府立大学の法人化に伴って対応した放射線管理上の諸問題
大阪府大放射線研　○松田 八束、奥田 修一、八木 孝司、汐見 信行、森 利明、川西 優喜、児玉 靖司、白石 一乗、谷口 良一、岡 番

3p05-6　非密封事業所における管理区域外使用について
武田薬品[1)]、ゼリア新薬[2)]、日本たばこ産業[3)]、日本農薬[4)]、味の素[5)]
○久保田 勉[1)]、江田 正明[2)]、矢鋪 祐司[3)]、池本 祐志[4)]、三原 隆一[5)]

3p05-7　改正法令により規制対象となった旧法令規制対象外密封線源の管理について
名大工　○釣田 幸雄、橋本 明宏、加藤 敏江、吉田 朋子、飯田 孝夫

3p05-8　放射線施設運営の低コスト化について
熊本大生命資源　○高椋 光博、島崎 達也、三隅 凌、大久保 博晶

3p01-1

3p06 -ソフトウェア・データ処理・遮へい計算-

3p06-1　RI の入庫から廃棄までの管理ソフトの開発
徳島大 RIC[1)]、徳島大学 IHBS[2]
○桑原 義典[2)]、圓藤 紀子[1)]、入倉 奈美子[2)]、三好 弘一[1)]、佐瀬 卓也[1)]、足立 昭夫[2)]

3p06-2　Co-60 及び Cs-137 γ線に対する異なるしゃへい材料の組合せにおける順序、ジオメトリーなどの遮へい効果
東大 RIC[1)]、京大 RIC[2)]、東北大 CYRIC[3)]
○野川 憲夫[1)]、三品 太志[1)]、佐藤 信吾[1)]、馬場 護[3)]、五十棲 泰人[2)]、巻出 義紘[1)]

3p06-3　リョウブの葉に含まれるコバルト分布の三次元画像による解明
北大 RIC[1)]、愛知県大情報[2)]、北大植物園[3)]
○前川 路子[1)]、笠原 茂[1)]、野矢 洋一[1)]、小栗　宏次[2)]、大野 祥子[3)]、関　興一[1)]

3p06-4　放射線施設のための遮へい計算総合ソフトの開発
関西放射線ネットワーク[1)]、京大 RIC[2)]　○川上 猛雄[1)]、五十棲 泰人[2)]

3p07 -環境放射能-

3p07-1　高エネルギー加速器施設における放射化物中の Ti-44 の生成量評価
高エネルギー研　○沼尻 正晴、鈴木 健訓

3p07-2　埋蔵文化財発掘調査及び建設工事の環境放射線への影響 -岡山大学鹿田キャンパスでの調査-
岡山大自然生命支援セ[1)]　岡山大医[2)]
○永松 知洋[1)]、花元 克巳[2)]、小野 俊朗[1)]、山岡 聖典[2)]

シンポジウム「法改正」（AB 合同会場：14:00～16:25）

座長：　名大 RIC　　西澤 邦秀

3s01　招待講演「行政サイドからの要望」（40 分/15 分）　　文科省 水戸原子力事務所　杉山 和幸

座長：　金沢大 学際セ　　森 厚文

3s02-1 “法改正に関わる関連業務Ⅰ”（15 分）　　原安センター　中山 隆
3s02-2 “法改正に関わる関連業務Ⅱ”（15 分）　　RI 協会　二ツ川 章二
討論　（10 分）

3s02-3 “企業サイドの対応Ⅰ”（10 分）　　千代田テクノル 浅見 文克
3s02-4 “企業サイドの対応Ⅱ”（10 分）　　ポニー工業　釜田 敏光
3s02-5 “企業サイドの対応Ⅲ”（10 分）　　富士電機　東 泰彦
3s02-6 “企業サイドの対応Ⅳ”（10 分）　　アロカ　青木 功二
討論　（10 分）

休憩（10 分）

受賞講演　（AB 合同会場：16:35～17:15）

座長：神戸大 海事科学 小田　啓二

[平成１７年度最優秀論文賞]
3s03-1　High Sensitive 123I Thyroid Uptake Measurement Method Using an Imaging Plate　（20 分）
名大 RIC　伊藤 茂樹

[平成 17 年度技術賞]
3s03-2　非密封放射性同位元素使用施設における非接触式自動認識媒体を用いた統合放射線管理システム　（20 分）
慶応大医学部　中里 一久

学会賞授与式および最優秀ポスター表彰式

閉会（AB 合同会場：17:15～17:30）

一般講演についてのお願い

口頭発表者

1) 口頭発表会場の前列に発表者のための席が設けてあります。セッションが始まる前に全員その席に着席ください。
2) 口頭発表の時間は 10 分です。時間の厳守をお願い致します。
　予鈴　7 分後　（終了 3 分前）
　終鈴　10 分後　（終了）
3) 質疑応答の時間は口頭発表 2 件または 3 件ごとに 5 分または～8 分間設けてあります。発表者は自身の講演を終えた後も発表者席で待機してください。

座長

1) 発表者の講演の後、質疑応答の時間は口頭発表 2 件または 3 件ごとに 5 分または～8 分間設けてあります。
2) セッションの発表者は、全員、発表者席で待機することになっています。質疑応答の対応は少し面倒なことがあると思いますがよろしくお願い致します。

ポスター発表者

1) ポスター発表は会場 C で行います。
2) ポスターの掲示は第 2 日目（11 月 24 日）の朝からできます。
3) ポスターセッションは第 3 日目（11 月 25 日）の 13：00～14：00 に開催します。この時間は、発表される方全員、会場を訪れる参加者に研究内容の説明と討論をお願いします。
4) 今年度もポスター発表の最優秀賞を大会参加者全員で選考します。
5) ポスター掲示の撤去と後片付けは第 3 日目（11 月 25 日）の 17：30 までにお願いします。